

全火災引報

第 5 1 8 号
平成30年6月
発行元 公益社団法人
全国火災引報協会
電話 03(35553) 8762
郵便番号 104-0032

東京都中央区八丁堀4丁目13番5号
公益社団法人
全国火災引報協会
発行責任者 佐久間 信彰
www.zenkakyo-ex.or.jp

●第6回全国火災引報協会全国会議及び第6回試験事務所長等研修会議の開催について

上記会議は、平成30年5月17日、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷において、都道府県協会から52名参加し、開催されました。
議題の主なものは次のとおりです。
総務課
会費に関する件
青森、福島、山形に関して
業務課
業務課連絡事項
手帳制度関係
試験課
試験課連絡事項
都道府県協会からの提案、要望事項

●主要行事予定表

開催年月日	名 称
30. 6. 1	第22回理事会
6. 19	第12回総会(定時)
9. 2	甲種・乙種火災引報取扱保安責任者試験、 丙種火災引報製造保安責任者試験
11. 12~13	甲種・乙種火災引報製造保安責任者試験
12. 6	第22回会長表彰式

●都道府県協会役員異動(敬称略)

協 会 名	役 職	新
長野県協会	専務理事	田中 幸男(平成30年5月就任)
静岡県協会	会 長	永田 邦博(平成30年5月就任)
愛知県協会	専務理事	田中 健二(平成30年5月就任)
福井県協会	会 長	森尾 義治(平成30年6月就任)
宮崎県協会	会 長	興沼 俊茂(平成30年5月就任)

●平成30年3月の産業火災引報の生産、出荷(販売)、在庫量

— 化学工業統計 —

産業用火災引報(単位:ト)	生産	出荷(販売)	在庫
(前年同月比)	2616	3011	1063
	(96.9)	(101.1)	(99.9)

注: 産業用火災引報は、火災及び爆薬(武器用を除く)の合計(確報値)である。

●火災引報取扱保安責任者・丙種火災引報製造保安責任者試験の実施について

平成30年度の上記試験の実施について、主な事項を掲載します。受験を希望される方は、受験願書受付期限に合うよう早めに準備して下さい。

- 試験日時: 平成30年9月2日(日) 取扱(甲、乙種)…午後1時~午後3時
製造(丙種)…午後1時~午後3時30分
- 試験会場: 47都道府県49試験地
- 受付期間: 平成30年6月19日(火)~6月28日(木)
- 受付時間: 午前9時30分~午後4時30分まで(土曜日及び日曜日を除く)
[郵送による場合は、6月28日の消印のあるものまで有効]
- 受験手数料: 17,000円
- 試験案内: 出願用紙等の請求先及び受験願書提出先は、全火協各都道府県試験事務所。
ただし、青森県での受験希望者は全火協へ。
なお、郵送により試験案内、出願用紙類を請求する場合は、140円切手を同封して下さい。

●平成30年度全国安全週間の実施に伴う協力依頼について

厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課より、全国安全週間の実施に伴う協力依頼がありました。

本年度の実施期間は、6月1日から6月30日までを準備期間、7月1日から7月7日までを本週間とされています。

趣 旨

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することな

く続けられ、今年で91回目を迎える。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきた。この努力により労働災害は長期的には減少しているが、平成29年の労働災害については、死亡災害は3年ぶり、休業4日以上以上の死傷災害が2年連続で、前年を上回る見込みである。

また、第13次労働災害防止計画が平成30年度を初年度として新たに展開されることを踏まえ、働く方一人一人がかげがえのない存在であり、各事業場で一人の被災者も出さないという基本理念の下、日々の仕事で安全なものとなるよう、不断の努力が必要である。

このような状況を踏まえ、更なる労働災害の減少を図ることを決意して、平成30年度全国安全週間は、以下のスローガンで取り組む。

新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理
惜しまぬ努力で築くゼロ災

(一部抜粋)

●火災引報セミナー開催のお知らせ

全国火災引報協会では、平成30年8月火災引報セミナーを開催いたします。多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

受講をご希望される方は、当協会までお問い合わせ下さい。受講申込書は、当協会ホームページより取得できます。

このセミナーの特徴は火災引報の製造・保安管理に携わる方の人材育成、行政・研究機関等の専門家育成のためのセミナーで

○豊富かつ体系的なカリキュラムで構成されています。

○我が国最高の講師の方々から講義、演習が受けられます。

○集中して知識の習得ができるように4日間連続して開催いたします。

[対象者]
火災引報(火災・爆薬・火工品)関係企業、行政・研究機関、団体に属する方。
(火災引報の製造保安責任者、研究者等将来を担う方および火災引報の取扱に携わる実務者等)

[募集定員]
35名

[セミナー開催日時]
平成30年8月7日(火)~8月10日(金) 9:00~17:30

[セミナー開催場所]
東京都中央区内を予定
[セミナー内容とスケジュール]

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
火	火災学基礎	火災学基礎	火災・爆薬(性能)	火災・爆薬(性能)	演習
水	火災・爆薬(製造)	火災・爆薬(製造)	火工品	火工品	演習
木	性能試験法	性能試験法	保安管理技術	保安管理技術	—
金	性能試験法演習	保安管理技術演習	火災引報取締法	火災引報取締法	修了式

[講師]

小川 輝繁 横浜国立大学名誉教授
新井 充 東京大学 環境安全研究センター 教授
飯田 光明 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 客員研究員
恒吉 洋 公益社団法人 全国火災引報協会 事務局長

[セミナー受講料]

- 10万円/人(消費税含む)
- 旅費交通費、宿泊費、食事代及び参考図書は、自己負担となります。
なお、テキスト代は受講料に含まれます。
- セミナー受講料は、セミナーが開始されてからは、返却いたしませんので、ご留意願います。

[参考図書]

参考図書として下記の書籍を参照いたします。持っている方は持参して下さい。

- ・エネルギー物質ハンドブック(火災学会 出版)
- ・火災学(日本火災工業会 出版)
- ・火災引報取締法令集(日本火災工業会 出版)

[申込み期間]

平成30年6月4日(月)~平成30年7月20日(金)
なお、定員になり次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

◆点火前 先ずは確認 退避よし!!

◆安全教育 未然に防ぐ 火災事故

担当者 公益社団法人 全国火災類保安協会 技術参事 前田
 〒104-0032
 住所：東京都中央区八丁堀4丁目13番5号
 電話：03-3553-8762
 FAX：03-3553-8763

●景気は、緩やかに回復している。

－ 5月の月例経済報告
 内閣府は23日、月例経済報告等に関する関係閣僚会議に「5月の月例経済報告」を提出し、承認された。
（我が国経済の基調判断）
 景気は、緩やかに回復している。

- ・個人消費は、持ち直している。
- ・設備投資は、緩やかに増加している。
- ・輸出は、持ち直している。
- ・生産は、緩やかに増加している。
- ・企業収益は、改善している。企業の業況判断は、改善している。
- ・雇用情勢は、着実に改善している。
- ・消費者物価は、このところ緩やかに上昇している。

先行きについては、雇用・所得環境の改善が緩やかなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

（政策の基本的態度）

政府は、東日本大震災からの復興・創生及び平成28年（2016年）熊本地震からの復旧・復興に向けて取り組むとともに、デフレからの脱却を確実なものとし、経済再生と財政健全化の双方を同時に実現していく。このため、「経済財政運営と改革の基本方針2018（仮称）」、「未来投資戦略2018（仮称）」、「規制改革実施計画（仮称）」及び「まち・ひと・しごと創生基本方針2018（仮称）」を取りまとめる。また、「ニッポン一億総活躍プラン」を着実に実行する。さらに、人づくり革命と生産性革命を車の両輪として少子高齢化という最大の壁に立ち向かうため、昨年12月に閣議決定した「新しい経済政策パッケージ」を着実に実行するとともに、人づくり革命に関する基本構想を取りまとめる。働き方改革については、今国会において関連法案の成立を図る。また、平成29年度補正予算及び平成30年度予算を迅速かつ着実に実行する。

好調な企業収益を、投資の増加や賃上げ・雇用環境の更なる改善等につなげ、地域や中小・小規模事業者も含めた経済の好循環の更なる拡大を実現する。日本銀行には、経済・物価情勢を踏まえつつ、2%の物価安定目標を実現することを期待する。

●平成30年火災類関係事故について（5月31日現在）

総括表（取扱・種類別一覧表）

項	目	種別	事故件数		死亡者数		負傷者数	
			件数	計	人数	計	人数(重-軽)	計
取扱	業	業	0	1	0	0	0-0	0-0
		火	1		0		0-0	
製造中	業	業	4	8	0	0	0-1	0-1
		火	3		0		0-0	
消費中	業	業	1	1	0	0	0-0	0-0
		火	0		0		0-0	
運搬中	業	業	0	0	0	0	0-0	0-0
		火	0		0		0-0	
貯蔵中	業	業	0	0	0	0	0-0	0-0
		火	0		0		0-0	
がらう中	業	業	0	0	0	0	0-0	0-0
		火	0		0		0-0	
その他事故	業	業	0	0	0	0	0-0	0-0
		火	0		0		0-0	
合計	業	業	4	9	0	0	0-1	0-1
		火	4		0		0-0	

※詳細は、弊協会のホームページをご覧ください。

講習会開催計画表

1. 講習会開催計画表は、都道府県協会からの報告に基づき作成したものです。
2. 講習会の確認及び細部計画は、各協会にお問い合わせ下さい。

7月講習会予定

協会員	協会名	日程	開催地	協会員	協会名	日程	開催地
保安手帳所持者(産火)講習	保安	府中市	府中市	従事者手帳所持者講習	保安	府中市	府中市
広島	島崎	3	志岐市	広島	島崎	3	志岐市
長崎	庫城	4	本州市	長崎	庫城	5	本州市
兵庫	阪城	5	常陸太田市	兵庫	阪城	6	常陸太田市
茨城	大	6	大阪市	茨城	大	6	大阪市
大	阪	6	大阪市	大	阪	6	大阪市
沖	縄	6	名護市	沖	縄	6	名護市
三	重	10	安芸太田町	三	重	10	安芸太田町
兵	庫	11	松阪市	兵	庫	11	松阪市
鳥	根	11	加西市	鳥	根	11	加西市
長	野	12	木曾町	長	野	12	木曾町
岡	山	12	笠岡市	岡	山	12	笠岡市
長	崎	12	五島市	長	崎	12	五島市
沖	縄	12	石垣市	沖	縄	12	石垣市
岩	手	13	一関市	岩	手	13	新上五島町
東	京	13	八王子市	東	京	13	八王子市
長	崎	13	新上五島町	長	崎	13	新上五島町
岐	阜	17	美濃加茂市	岐	阜	17	美濃加茂市
山	形	18	山形市	山	形	18	山形市
兵	庫	19	姫路市	兵	庫	19	姫路市
福	岡	19	北九州市	福	岡	19	北九州市
大	分	19	日田市	大	分	19	日田市
滋	賀	25	大津市	滋	賀	25	大津市
栃	木	26	宇都宮市	栃	木	26	宇都宮市
高	知	27	いの町	高	知	27	いの町
鳥	取	27	倉吉市	鳥	取	27	倉吉市

建設用びよう打ち銃講習	協会名	日程	開催地
千	葉	11	千葉市
愛	媛	25	松山市

取扱保安責任者養成講習

協会名	日程	開催地
愛媛	3-4	松山市
岩手	3-5	盛岡市
宮城	4-6	仙台市
神奈川	6-7	横浜
埼玉	11-12	坂戸市
高知	12-13	高知市
香川	13-14	高松市
滋賀	18-19	大津市
千葉	19-20	千葉市
長野	19-20	松本市
静岡	19-20	静岡市
広島	19-20	広島市
山口	19-20	山口市
福井	21-22	福井市
群馬	23-24	前橋市
宮崎	23-24	宮崎市
岩手	24	盛岡市
富山	24	富山市
茨城	25-26	水戸市
新潟	25-26	新潟市
岡山	25-26	岡山市
福岡	25-26	福岡市
佐賀	25-26	佐賀市
北海道	25-27	札幌市
福島	26-27	郡山市
石川	26-27	金沢市
愛知	26-27	名古屋
長崎	26-27	長崎市
熊本	27-28	熊本市
東京	27-30	中央区
大分	28-29	大分市
愛知	30-31	岡崎市
徳島	30-31	徳島市
三重	31	津市
京都	31	京都市

再教育講習	協会名	日程	開催地
沖縄	6	名護市	
佐賀	10	佐賀市	
鳥根	11	松江市	
沖縄	12	石垣市	
山形	18	山形市	
滋賀	25	大津市	
大分	26	大分市	
栃木	31	宇都宮市	

保安手帳所持者(総合)講習	協会名	日程	開催地
保安	11	岐阜市	
岐阜	11	岐阜市	
鳥根	11	松江市	